

コメント

1. インフルエンザ

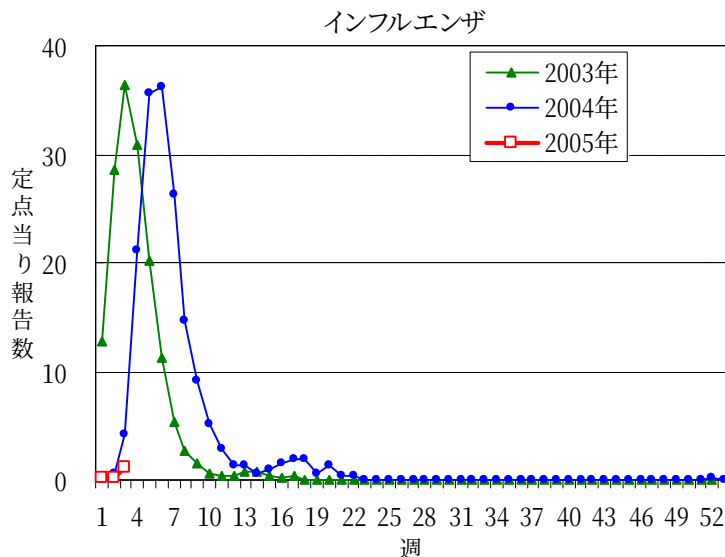
定点当り1.16人と急増しており、流行が始まったものと考えられます。まだ報告数は少ないものの、例年、流行が始まると患者数が急激に増加しますので、今後の動向に注意が必要です。なお、今シーズン初めて広島市でインフルエンザウイルス(B型)が検出されました。

2. 感染性胃腸炎

定点当り19.8人とほぼ横ばいとなっています。安芸区40.0人、東区25.3人、中区23.7人、安佐北区20.7人、佐伯区20.3人と特に多く、西区18.0人、南区12.0人となっています。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.46人と増加しています。佐伯区では5.0人と特に多く、東区3.3人となっています。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去5年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ 注2)	43	1.16	16.64	↑	麻疹 注3)	-	-	0.06	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.03		流行性耳下腺炎	5	0.21	0.63	↓
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	35	1.46	0.76	↗	RSウイルス 感染症	2	0.08		
感染性胃腸炎	476	19.83	10.58	→	急性出血性 結膜炎	1	0.13	0.10	
水痘	51	2.13	2.04	↘	流行性角結膜炎	5	0.63	0.80	
手足口病	10	0.42	0.26		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	3	0.13	0.31		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
突発性発しん	17	0.71	0.61		マイコプラズマ 肺炎	2	0.29	0.26	
百日咳	2	0.08	0.02		クラミジア肺炎 注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.05						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね 1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね 1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

注1) 過去5年間の同時期平均 (定点当り)
注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
注3) 成人麻疹を除く
注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

報告はありません。

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

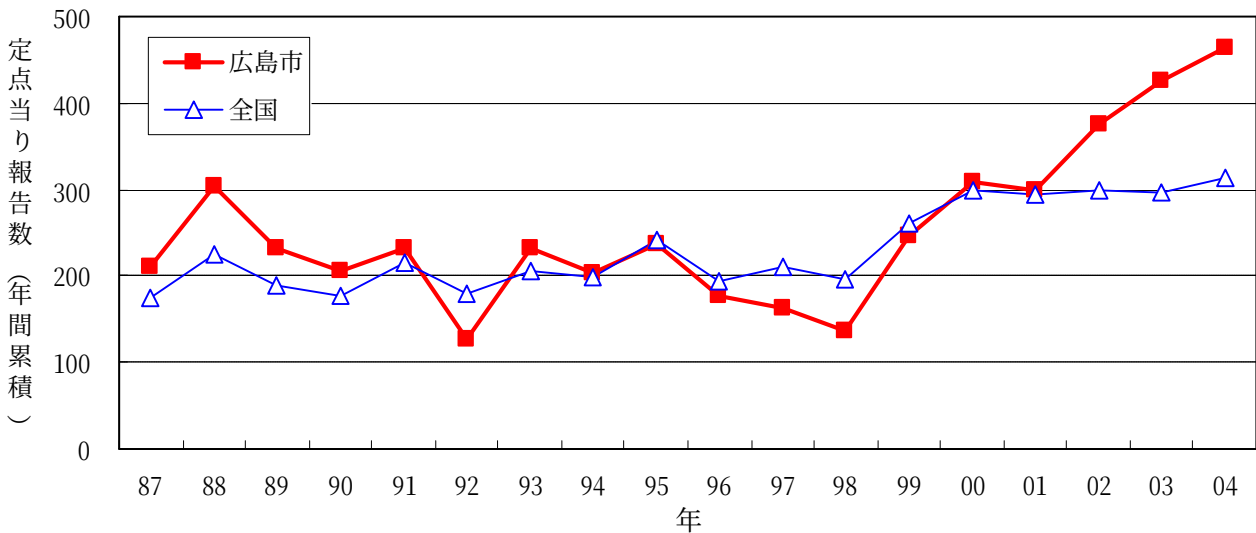
			成人麻しん	クラミジア肺炎 (注3)	マイコプラズマ 肺炎	無菌性髄膜炎	細菌性髄膜炎	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	RSウイルス 感染症	流行性耳下腺炎	麻しん (注2)	ヘルパンギーナ	風しん	百日咳	突発性発しん	伝染性紅斑	手足口病	水痘	感染性胃腸炎	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	インフルエンザ (注1)
報告数	広島市	第52週	5	3	32	408	84	10	1	26	12	-	3	-	28	24	-	6	-	1	2	-	-
		第53週	2	2	14	283	79	5	3	15	2	-	-	-	12	9	-	4	-	1	1	-	-
		第1週	4	1	24	370	98	2	1	21	1	-	1	-	21	7	-	8	-	-	2	-	-
		第2週	9	2	18	490	76	3	4	26	1	-	1	-	31	3	-	1	1	-	1	-	-
		第3週	43	4	35	476	51	10	3	17	2	-	1	-	5	2	1	5	-	-	2	-	-
定点当り	広島市	第52週	0.14	0.13	1.33	17.00	3.50	0.42	0.04	1.08	0.50	-	0.13	-	1.17	1.00	-	0.75	-	0.14	0.29	-	-
		第53週	0.05	0.08	0.58	11.79	3.29	0.21	0.13	0.63	0.08	-	-	-	0.50	0.38	-	0.50	-	0.14	0.14	-	-
		第1週	0.11	0.04	1.00	15.42	4.08	0.08	0.04	0.88	0.04	-	0.04	-	0.88	0.29	-	1.00	-	-	0.29	-	-
		第2週	0.24	0.08	0.75	20.42	3.17	0.13	0.17	1.08	0.04	-	0.04	-	1.29	0.13	-	0.13	0.14	-	0.14	-	-
	第3週	1.16	0.17	1.46	19.83	2.13	0.42	0.13	0.71	0.08	-	0.04	-	0.21	0.08	0.13	0.63	-	-	0.29	-	-	
		全国	第1週	0.35	0.24	0.72	9.41	2.90	0.18	0.18	0.52	0.01	-	0.03	-	1.24	0.03	0.70	0.01	0.02	0.20	-	-
		第2週	0.70	0.22	1.01	11.54	2.21	0.17	0.25	0.71	0.01	-	0.03	-	1.19	0.02	0.68	0.01	0.02	0.18	0.02	-	

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ 水痘	3	女	2005/01/19	咽頭拭い液	インフルエンザB型
感染性胃腸炎	3	女	2004/12/15	糞便	ノロウイルスG2群

【参考】広島市における感染性胃腸炎の定点当り報告数の推移 (年間累積 1987年～2004年)



(注)感染性胃腸炎の報告は、感染症法施行 (1999年4月)以前は、乳幼児を対象とする乳児嘔吐下痢症とそれ以外の感染性胃腸炎を分けて報告していましたが、現在との整合性を取るために、このグラフでは乳児嘔吐下痢症とそれ以外の感染性胃腸炎を加えた報告数を表示しています。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第3週 (1月17日～1月23日)